

東京湾

五井  
小湊

鐵道

上総牛久  
上総川間  
上総鶴舞  
上総久保  
高滝

市原湖畔美術館

里見

飯給

月崎

上総大久保

養老溪谷

会場：メイン会場：千葉県市原市【南部地域】

連携会場：中房総エリア【茂原市、いすみ市、勝浦市、長柄町、長南町、一宮町、陸沢町、大多喜町、御宿町】

※会期中は、中房総のエリア内の美術館や博物館でも企画展等を開催いたします。

# 晴れたら市原、行こう

主催：中房総国際芸術祭いちはらアート×ミックス実行委員会【会長 佐久間隆義（市原市長）】

後援：経済産業省、国土交通省、文化庁、観光庁、千葉県

協力：小湊鐵道株式会社

# 中房総国際芸術祭いちはらアート×ミックス

お問い合わせ先：中房総国際芸術祭いちはらアート×ミックス実行委員会事務局（市原市役所経済部国際芸術祭推進室内）

〒290-0225 千葉県市原市牛久1238 TEL: 0436-50-1160 FAX: 0436-50-1303

E-mail: kokupei@city.ichihara.chiba.jp 公式ホームページ: <http://ichihara-artmix.jp>



## 2014年3月21日から5月11日まで

寄附・協賛企業：株式会社アイティフォー、有限会社アキタ建設、株式会社アクティオ、旭硝子株式会社千葉工場、アジア航測株式会社、市原警備保障株式会社、一般社団法人市原市観光協会、市原市議会議員会、市原市農業協同組合、市原商工会議所、有限会社市原ぞうの国、株式会社イトーヨーカ堂、宇部興産株式会社、エプソン販売株式会社、Office for Contemporary Art Norway、株式会社開運、君津信用組合、極東石油工業合同会社、黒川建築、コスモ石油株式会社、JSR株式会社千葉工場、JNC石油化学株式会社市原製造所、杉田建材株式会社、住友化学株式会社、星薬工業株式会社、大成建設株式会社、千種興産株式会社、株式会社千葉サンソセンター、DIC株式会社千葉工場、電気化学工業株式会社千葉工場、東急不動産株式会社、株式会社東セン買、東レ株式会社千葉工場、株式会社ナンソーテック、日本板硝子株式会社、日本曹達株式会社千葉工場、日本ライフライン株式会社、東日本高速道路株式会社、日立化成株式会社、医療法人芙蓉会五井病院、株式会社宝生堂サカキバラ、ホルベイン工業株式会社、丸善石油化学株式会社、三井化学株式会社市原工場、三井・デュポンポリケミカル株式会社千葉工場、八幡地区工場連絡協議会、ユニモマネジメント株式会社

# ICHIHARA ART x MIX 2014



市原は、房総半島の中央に位置する人口28万人の市です。

昭和32年から始まった臨海部への企業進出により、かつての農村漁村は

工業地区に変わり、北部地域では、首都圏で働く人々のベッドタウンとして

人口急増が進んだ一方、里山や緑豊かな自然が残る南部地域では、

過疎高齢化が急速に進んでいます。このような日本の

縮図ともいえる発展をしてきた市原では、首都圏の都市が同様に

抱えている多くの問題が顕在化しています。

「中房総国際芸術祭 いちはらアート×ミックス」は、

南部地域の里山地帯を中心に、美術が持つ地域資源を

顕在化する働き、多様な層の人々の協働を促す力を活かしながら、

首都圏近郊都市が抱える問題を一歩ずつひらき、

解決していくことを目指します。

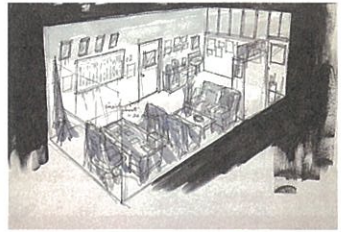
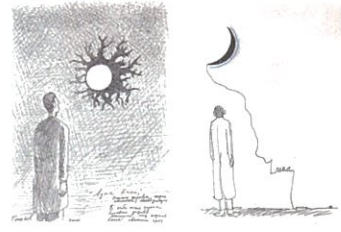
参加アーティスト：13の国と地域から57組

(2014年2月10日現在)

**S**  
里見エリア  
Satomi Area

【里見駅】スマイルズ 生活価値拡充研究所  
【里見駅周辺】長谷川仁  
【飯給駅】藤本社介  
【IAAES【旧里見小学校】】みかんぐみ/小沢敦志  
/角文平/栗林隆/豊福亮/滝沢達史/ホアン・  
スーチュ(黄世傑)/レオニート・チシコフ/ミ  
シャ・クバル/AAA:アスリート&アグリ組合/  
IAAESプログラム講師:中嶋透ディレクショ  
ン=下道基行、アサノコウタ、藤井光 他、市原  
のアーティスト=NPO市原星空キャラバン隊、  
華根無会=成登やえ、本間椿代子

IAAES【市原芸術・スポーツ エトセトラ学校】  
音楽、美術、演劇、建築、料理、映像、宇宙、農業、  
スポーツ等、多彩なプログラムを展開する総合文  
化施設。中嶋透がプログラムディレクターを務め  
る授業(教師はアサノコウタ、藤井光、下道基行  
等)の他、AAAによるスポーツ・食・ものづくり  
授業、豊福亮のデッサン教室、市原市在住作家の  
星空観察、音楽教室、染色教室等。設計はみかん  
ぐみ。



上:レオニート・チシコフ/下:栗林隆

**Tz**  
月崎エリア  
Tsukizaki Area

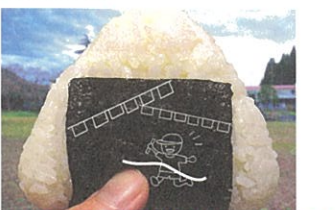
【旧山登里食堂】とぬま  
【月崎駅】木村嶺人  
【いちはら市民の森】岩田草平×プロマイノリティ



上:木村嶺人/下:岩田草平×プロマイノリティ

**O**  
上総大久保エリア  
Kazusa-okubo Area

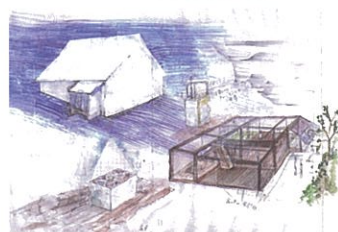
【上総大久保駅】CLIP/CINEMA CARAVAN  
【白鳥公民館】舞踏団トンデ空静/カン・ユンス  
(姜俞秀)/キネマと音楽のタペイン いちはら  
【いちはら人生劇場【旧白鳥小】】カン・ユンス  
(姜俞秀)/西堀隆史+ウィット・ピンカンチャ  
ナボン/ジティシュ・カラット/吉田夏奈/ミル  
チャ・カントル/カルロス・ガライコア/  
EAT&ART TARO



EAT&ART TARO (おにぎりのための、毎週運動会)

**Y**  
養老溪谷エリア  
Youroukeikoku Area

【養老溪谷駅】スマイルズ 生活価値拡充研究所  
/フジワラテッペイアーキテクツラボ  
【アートハウスあそららの谷】スマイルズ 生  
活価値拡充研究所/大巻伸嗣  
【朝生原ミニ運動広場駐車場】開発好明



大巻伸嗣

**U**  
上総牛久エリア  
Kazusa-ushiku Area

【上総牛久駅】スマイルズ生活価値拡充研究所  
【商店街】松尾高弘  
【内田未来寮校【旧内田小学校】】瀬瀧澤/大成  
哲雄

なっばすごろう  
スマイルズ代表の遠山正道がプロデュースする  
食プロジェクト。なっばすごろう/わっば駅弁  
(上総牛久駅、里見駅、養老溪谷駅)となっばす  
ごろう/山覚儀家(あそららの谷)を展開。  
懐かしい佇まいの駅を拠点として、双六のよ  
うに思い思いに散策しながら市原の自然や食、  
人々の出会いを楽しもう。



山覚儀家

**Tt**  
高滝エリア  
Takataki Area

【やまのなかま】栗田宏武  
【高滝湖】KOSUGE1-16  
【市原湖畔美術館】KOSUGE1-16/クワクボリョ  
ウタ/アコンチ・スタジオ(ヴィト・アコンチ+  
フランシス・ビトーニ、ジュリアン・ローズ)/木  
村嶺人/リン・テンミヤオ(林天笛)/アルフレ  
ド&イザベル・アクリザン/ストール・ステン  
スリー/湖畔美術館ワークショップ:保科豊巳、岡  
博美他

市原湖畔美術館  
近隣の小学校とともに地域コミュニティの中核  
をなす美術館としての再生を目指し、リノベ  
ーションプロポーザルコンペティションを実施。有  
設計室の設計により2013年8月リニューアル  
オープンした。南部地域の旧小学校を地域拠点と  
して繁く文化施設。晴れた日には、芝生広場でく  
つろぐのも気持ちがいい。



上:市原湖畔美術館/下:アコンチ・スタジオ

**A**  
広域  
Wide Area

【上総牛久駅~上総大久保駅間特別列車(※養老  
溪谷駅折り返し)]指輪ホテル  
【レンタサイクル 上総牛久駅・市原湖畔美術館  
旧里見小学校・月崎駅】小沢敦志

【上総大久保駅~養老溪谷駅】開発好明+加茂学園

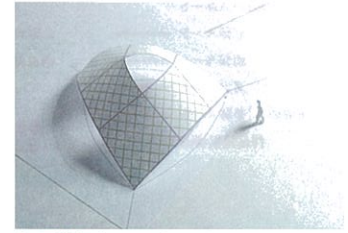
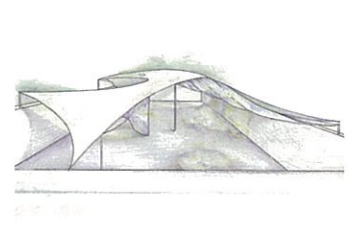
指輪ホテル  
明るい真夏の列車内、車窓ひろがる遠大なランド  
スケープに誘われ、春の嵐の訪れか、菜の花の見  
ている夢か、動く劇場として鉄道を使う演劇の新  
機軸が楽しめる。土日祝公演。



指輪ホテル

**Td**  
月出エリア  
Tsukide Area

【月出工舎【旧月出小学校】】岩間賢/塩月洋生/  
風景と食設計室 ホー/シャオ・ミン(蕭鳴)/田  
中京緒子/竹村京/岡博美/チョウハシトル



上:岡博美/下:チョウハシトル

展開プロジェクト  
PROJECT

【廃校の活用】

2013年春、南市原では4つの小学校が閉校しました。

「いちはらアート×ミックス」では、この学校を活用した

アートプロジェクトを実施することにより、

新たな地域のプラットフォームを創出し、

文化的活動を通じたまちづくりを始めます。



旧内田小学校 旧里見小学校

【豊かな自然と食】

食はその土地に固有のものであり、地域と外来者をもっとも

深くつなげるものです。「いちはらアート×ミックス」では、

都会で体験できない自然とのふれあいや農作業を体験し、

市原へ通いたいと思えるプログラムを用意します。



とぬま(ぼのわプロジェクト) スマイルズ 生活価値拡充研究所 (なっばすごろう/わっば駅弁)

【小湊鐵道・乗物の活用】

市原市を南北に走る「小湊鐵道」。

「いちはらアート×ミックス」では、多くの人に愛されている

この小湊鐵道の駅舎や車両を最大限に活用します。

他にも、様々な乗物が面白く変化し、

他では決してない“体験”を味わうことができます。



【アーティストの長期的な活動や  
異業種からの多様な人々の参加】

「いちはらアート×ミックス」の中核を担うのは、40歳前後の

一線アーティストたちです。それらのアーティストたちが考え、

継続し長期的に市原に関わり、ものづくりにとどまらない

ソフトづくりを進めます。



サンタラ人との薫の収穫 AAA



## - 作品鑑賞パスポート -



会期中、本芸術祭のイベントを除く全ての作品を鑑賞できるチケットと交通チケット（小湊鐵道の列車と会場内を循環する周遊バスの1日乗り放題）が一体になったパスポートです。作品鑑賞パスポートは、会期中であれば何度も使え大変お得です。（ただし、1作品1回限り有効。同一作品を2回以上鑑賞する際は割引適用。）また、交通周遊パスポートは、2回目に来場された場合は作品鑑賞パスポート提示で、1,000円（中学生以上）、500円（小学生）で購入することができます。

区分	当日	前売り
一般	3800円	3300円
大学生・専門学校・高校生	3300円	2800円
中学生	1000円	1000円
小学生	500円	500円
幼児	無料	無料

## - 交通アクセス -

いちはらアート×ミックス2014の開催エリアへは、東京、横浜から鉄道や高速バスを利用して約1時間～1時間30分。車であれば40分前後です。羽田空港からも高速バスが運行されていて便利です。

### 【鉄道】

東京駅から五井駅間（特急利用で約40分、快速利用で約60分）／五井駅から上総牛久間 約30分



### 【高速バス】

各方面から五井駅又は市原鶴舞バスターミナルまで

#### - 五井駅へ



#### - 市原鶴舞バスターミナルへ



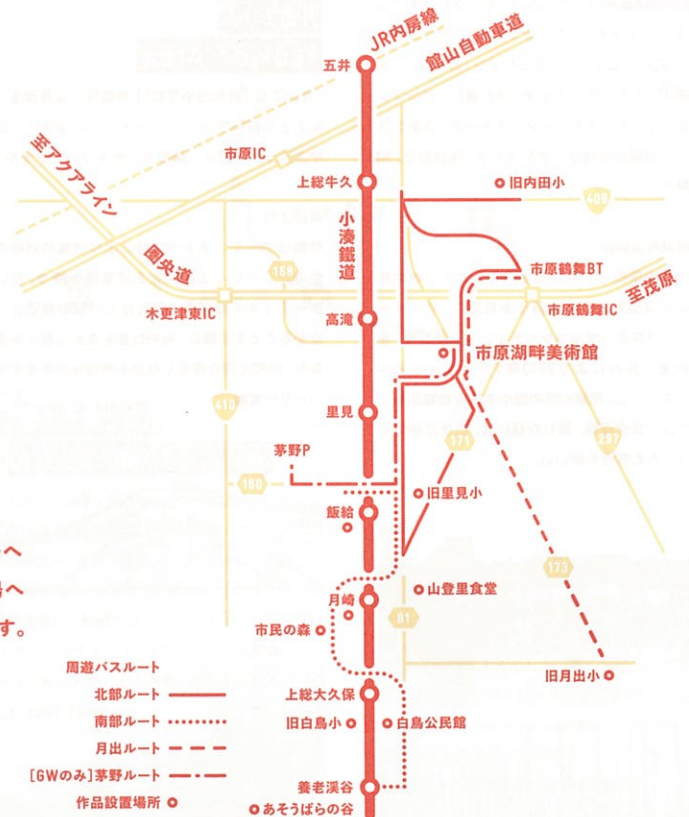
### 【車】

東京、横浜方面からの行き方。ICを降りたら芸術祭周遊バス専用駐車場へ

- 市川IC.....京葉道路/館山自動車道経由 [約35分] .....市原IC.....会場へ
  - 湾岸市川IC.....東関東自動車道/京葉道路/館山自動車道経由 [約30分] .....市原IC.....会場へ
  - 浮島IC.....東京湾アクアライン/圏央道経由 [約35分] .....市原鶴舞IC.....会場へ
  - 浮島IC.....東京湾アクアライン/圏央道経由 [約25分] .....木更津東IC.....会場へ
- ※市原鶴舞IC付近は、混雑が予想されますので、木更津東ICのご利用をオススメします。

### 【アートミックス周遊バス】

開催エリア内は、交通周遊バスポートを活用し、小湊鐵道やアートミックス周遊バスをご利用ください。



<http://ichihara-artmix.jp>